

仕 様 書

1 事業名 有明工業高等専門学校ホームページ制作請負業務

2 契約事項 独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則によるものとする。

3 事業の趣旨

本校は、平成 28 年度からこれまでの 5 学科を改め、1 学科 6 コース制へと学科改組を行う予定である。これを機に、これまでのホームページを見直し、多くの人に新たな本校を印象づけることを目的としてホームページを制作する。

これまでの本校のホームページは、本校が独自にページを作成し、情報を発信してきたため、デザインや構成において誰にでも受け入れられるものとは言い難い。また、内容についても文字と写真のみの情報の羅列でメリハリがなく、各ページのターゲットが明確でないため、閲覧者を惹きつけるものではない。

また、メンテナンス面においては、都度ホームページを拡張してきたため、言語が複雑化しており、現担当者に大きな負担がのしかかっている。

そこで、これらの問題を解決し、ホームページを今以上に広報媒体として活用するために、ページ毎にターゲットを明確にしたデザインをし、ホームページ閲覧者がそれぞれの目的を果たすことが出来るよう、また視覚的工夫を凝らし、何気なく立ち寄った閲覧者が引き込まれるようなホームページを制作したい。

併せて、今後本校の魅力・活動を明瞭に発信する上で、円滑に更新作業が行えるよう、CMS 等の機能との操作体系の継続性に配慮したホームページの制作を期待するものである。

【主な問題点】

- ・他機関のホームページのデザイン、機能に比べ見劣りしている。
- ・情報の羅列で、メリハリがない。
- ・閲覧者を惹きつける（特に志願者増加のための）コンテンツがない。
- ・必要な情報、メニューが整理されておらず、ホームページ閲覧者が必要な情報に素早くアクセスすることが難しい。
- ・HTML などの言語に精通した教職員に負担が偏っている。
- ・緊急連絡がトップページになく、見つけづらい。

4 要求概要

4-1 目的

- ・事業の趣旨に記載された様々な問題を解決する。

4-2 ターゲット

- ・本校ホームページの制作においては、主に以下の閲覧者を重点的にターゲットとする。

- ①本校への入学を希望する小・中学生とその家族及び中学教師
- ②産学連携、共同研究を担当する企業の方

- ③在學生及びその保護者
- ④編入学を志望している、あるいは考慮している高校生とその家族及び高校教師
- ⑤卒業生
- ⑥地域の皆様

4-3 期待する効果

- (1) 入学志願者の増加
- (2) 産学連携、共同研究を行う企業の増加
- (3) 迷わないで知りたい情報に素早くアクセスできる
- (4) 記事の更新権限を現場単位にすることで管理者の負担軽減

4-4 現在サイトのページ構成

- (1) 現在のサイトのページ構成（別紙：説明会にて配付予定）
- (2) 更新頻度
 - ① ニュース&トピックスは毎日更新する可能性がある。
 - ② 入試のページは、募集要項のアップロード、志願倍率の更新等、時期によっては頻繁に更新する可能性がある。
 - ③ その他は1回/月～1回/年で更新頻度は高くない。

5 要求仕様

5-1 Web サイトについて

- (1) 各種利用者にとって情報（通常運用時の情報だけでなく、緊急情報やイベント情報を含む）を取得しやすく、本校の魅力が正しく伝わるページを作成する。
- (2) 携帯電話やスマートフォンなどのモバイル端末用のサイトを準備すること。PC用サイトを基に作成し、掲載情報の範囲については本校と協議して決定すること。
英文のページを準備すること。

5-2 CMS 及び Web サーバについて

CMS 及び Web サーバを稼働するハードウェア、OS、ミドルウェア、その他関係ソフトウェアについて用意し、システム全体として稼働可能な状態とすること。ただし、導入から5年間のハードウェアとソフトウェア類を利用するための費用を含むこと。

なお、本校に既設の仮想サーバ（VMware vSphere 5.1、仮想 CPU 最大 2 コア（Intel Xeon E5-2640 2.5GHz）、メモリ 最大 2GB、HDD 最大 200GB）を無償で利用することが可能で、本校の仮想サーバを利用する場合は無償の OS としてオープンソースの CentOS6 または CentOS7 が利用可能である。本校の仮想サーバを利用しない場合は、別紙 1 の要件を満たすこと。

また、操作性を考慮した CMS の提案を希望する。以下のような運用、管理を想定している。代替案を提示してもらっても構わない。ただし、学内のコンピュータからのみ更新できるものとする。

(1) 想定している記事更新の流れ

- ・全教職員がニュース&トピックスなどの記事を投稿する（ただし、掲載には承認を要する）。記事には、文章の他に写真の埋め込み、その他ファイル（Word、PDF ファイル等）へのリンクも含まれる。完成したページの確認画面が表示され、問題がなければ投稿する。
- ・投稿したことが承認者にメールで通知され、承認を経て記事が掲載される。
- ・トップページに新着情報が自動で通知される。

(2) 権限の範囲

- ・記事作成者（全教職員、100名程度）：各科（課）に関する記事を投稿する。
- ・承認者（各科（課）1名、20名程度）：作成された記事を確認し、掲載の可否を判断する。
- ・管理者（3名程度）：ユーザ管理（記事作成者、承認者、システム管理者の追加、削除、変更）やレイアウト管理など、CMSに関する管理を行う。

(3) 必要とする機能

- ・全教職員が記事を容易に作成できる。
- ・記事が投稿されると自動的に承認者へメールで通知される。
- ・アクセス解析ツール（Google Analytics など）を導入し、サイトアクセス分析が行える。
- ・タイマー設定などにより、指定した時間に記事を公開できる。
- ・1度の修正で全ページの関係個所に反映される（PC用サイトとモバイル用サイトの連携や、トップページへの新着情報、イベント情報、緊急速報、更新情報の自動通知など）。
- ・ログイン情報を暗号化する。
- ・Webサーバへのアクセスログが参照できる。
- ・カレンダー形式で学校行事を表示できる。
- ・トップページに直近のイベント情報が複数スライドショー形式（サムネイル有り）で表示される。
- ・問い合わせ、ご意見フォームには、閲覧者が簡単に投稿できる。その際、必要事項箇所に空欄があれば、送信エラーとなる。

(4) 保守

保守期間については、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間とし、平日（土・日・祝日、年末年始を除く）9時00分から17時00分の間、以下に掲げる本校からの問い合わせに対し速やかに対応すること。

- ・障害時の原因切り分け作業。
- ・関係者のCMSの操作教育等。
- ・更新などの操作方法の手順書の作成。
- ・主な教職員に操作説明を実施。
- ・本校教職員からの技術的質問に対する回答。

なお、本校の既設の仮想サーバを使用しない場合は、提供するサーバに係る保守も含むものとする。

5-3 その他

- (1) 具体的な提案内容を提示すること。
- (2) 本校が認知していない問題点に対する独自の提案（解決案）があれば提示すること。
- (3) 将来的に本校にとって有益な提案があれば提示すること。その際、スケジュール、予算を含めて提案すること。
- (4) パノナビなどの既存の有用資源を有効利用すること。
- (5) 導入から5年以上は安定して稼働できるものであること。また、ライフサイクルコストを極力抑制したものとすること。

- (6) CMSとしてホームページデータのバックアップ機能を有すること。

また本校の仮想サーバを利用しない場合は、サーバ全体のスナップショット等のバックアップ機能も有すること。

6 秘密の保持

契約履行過程で得た情報を本契約の目的以外に使用又は第三者に開示、若しくは漏えいしてはならないものとし、そのために必要な措置を講じること。

7 成果物

ホームページデータ一式（サーバへのアップロード及びCD-R等のメディア）

8 著作権

本仕様書により作成された成果物のすべての著作権は、受託者が既に著作権を保有する著作物は除き、検査完了をもって本校に移転すること。

また、参加者は、本校が認めた場合を除き、成果物にかかる著作者人格権を行使できないものとする。

なお、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証すること。第三者が有する知的財産権の侵害の申立を受けたときは、受託者の責任において解決すること。

9 その他

本仕様書に沿って導入決定された装置・機器及び導入に係わる関係者は、本校の情報セキュリティポリシー等にしたがって、導入及び設置・機器の現地調整を実施すること。

本仕様書に記載されていない事項に疑義が生じた場合は、本校担当者と協議することとする。

本校の仮想サーバを利用しない場合の注意事項

本校の既設の仮想サーバを使用しない場合は、以下の要件を満たすサーバサービスを提供すること

(1) サーバサービス

- ①サーバの安定稼働のためのファシリティ提供を次の条件でおこなうこと。
 - ・電源：UPS（無停電電源装置）又は自家発電装置を設置すること。
 - ・空調：使用するレンタルサーバの仕様として定められる温度、湿度を保つための空調設備を設置すること。
 - ・耐震：サーバと設置する建物又は部屋は、耐震又は免震構造となっている場所であること。
- ②サーバをインターネットに接続すること。
- ③電気通信事業法第 9 条の登録、又は第 16 条 1 項の届出をした電気通信事業者であること。
- ④外部からの機器への進入を防ぐため、ファイヤーウォールもしくはそれと同等のセキュリティ機能を有すること。
- ⑤ホームページにコンテンツを搭載する際、アクセス権等のセキュリティ機能を有すること。なお、ホームページへの FTP 接続に関して、接続元 IP アドレスの制限をおこなうこと。

(2) サーバ運用維持管理業務

運用維持管理業務として、次の機能提供、運用維持のためのサービスを提供すること。

- ①ホームページを掲載する Web サーバ機能を提供すること。
- ②本校が準備するコンテンツを搭載できる環境を提供すること。
- ③インストールした CGI 等プログラムを作動させる環境を提供すること。
- ④上記各種機能を提供するための環境設定をおこなうこと。
- ⑤サーバの稼働状況の管理、監視をおこなうこと。
- ⑥ホームページにコンテンツ掲載のための FTP アカウントの管理をおこなうこと。

(3) 障害対応

- ①ハードウェア（サーバ）、ソフトウェア（受託者が開発、作成したものに限る）の障害に対し、迅速に対応すること。なお、休日や早朝、深夜においてもサーバ障害を保守員が把握できるよう、サーバ障害を検知した場合は即座に保守員に自動的に通知を送信する機能を備えること。
- ②サーバは原則 24 時間連続運転とするが、次の場合は本校へ一時停止の旨を事前に通知し、作業をおこなうこと。ただし、本校の休日や早朝、深夜において緊急に以下の作業が必要となったときは、この限りではない。この場合、後日速やかに経過報告書を提出すること。
 - ・受託者がサーバ又は提供する機能の点検、保守、第三者がおこなう不正アクセスの侵害行為防止等の作業をおこなう場合。
 - ・地震、火災、水害、停電もしくは天変地変等の不可抗力により受託者が本校に対し、サービスの提供をおこなうことが出来ず、又は電気通信事業法第 8 条に基づき重要通信を確保するために本校に対するサービスの提供を停止する必要がある場合。
- ③非常災害時又はシステム障害が生じた場合等の緊急時に備え、本校から連絡できる緊急連絡先

を事前に通知し、出来る限り速やかに対応すること。

- ④受託者において障害発生の実態が確認できた場合は、速やかに本校の担当者に連絡し、対応を協議すること。また、後日経過報告書を提出すること。
- ⑤更新作業時、バックアップを取得すること。
- ⑥障害検知、切り分けをおこなうこと。
- ⑦データ消失時には、受託者が最終バックアップ時までのデータを復旧できること。
- ⑧サーバの運用維持管理に関し、地震、火災、水害、停電もしくは天変地変等の不可抗力による災害での損害の賠償や免責は別途協議し解決することとする。